

若者の雇用問題をどう考えるか

佐藤洋子(日本共産党)
 担当窓口を早急につくり、就職相談会を開くなど、町田市として具体的な施策を。
牧田助役 町田にはハローワークがあり、それに加え、市で窓口だけつくってもいかなものか。就労の場を設けるといようなことも大きな課題として取り組んでいかなくてはと思います。
耐震補強工事を早急にすすめ、安心・安全な学校づく
教育長 対象校四七校中二四校が工事完了しました。残りの学校につきましては、保有力の低い学校から順次行っていきます。
親や子どもたちの意見をとりいれた、自校・直営の中学校給食を早期に実現すべきと考えるがどうか。
教育長 莫大な費用がかかることで、自校直営はできないとご理解いただきたいと思います。

第二次財政再建プランについて

細野龍子(日本共産党)
 都が策定予定の第二次財政再建プランは、市民のくらしと市財政に大きな影響を与える。市長はどのように受けとめるか。
市長 我々も大変憂慮しています。いずれ都の方から具体的な考え方が出てくるでしょうから十分検討したうえで、都と協議をしていく。既にいろいろ必要な事項をまとめて、都に市長会として提出しています。
支障費制度と障がい福祉の総合的計画を当事者の声を吸い上げて早急に作るべき。
健康福祉部長 何らかの形でご意見を承わることが考えていきたいと思っています。
市民病院に障がい者医療整備をもとめる。
市民病院総院長 障がい者に対する努力と市民病院の使命は本来あると思いますが、今は不可能と感じています。

割れ窓理論に基づく犯罪防止対策

藤田学(諸派)
 「割れ窓理論」から犯罪防止のまちづくりを求め、特にらぐがき消し等の対策は全市域に拡げべき。
市長 一番は、書いた者にきれいにさせることが絶対必要ですが、きれいな町をつくるという、広く市民運動として取り組む努力をしたい。
「捨て看板」の迅速な撤去対応を求め、伺う。
建設部長 週二回職員を配

教育特区・小野路宿の町並み保全

石井恵子(社民ネット)
 教育特区の動きを、どのように把握しているか。
教育長 例えば小学校三年生以上で早期からの英語教育を可能にする狭山市の例、不登校児童生徒のための体験型公立小中一貫校を設立し、特色ある教育課程を実施する八王子市の例などがあります。今年度から実施ということもあり、各地区とも研究途上で、今後注目をしていきたいと思っています。
小野路宿の町並み保全についてどのように考えているか。
市長 周辺に満足な道路が無く、地元の要望もあり、東京都もほうっておけないということで、改修計画を起しています。東京都の方には、大変見事な古い町並みの残されている地域ですから、十分その辺を考慮した修景を考えてほしいと要望しています。



小野路宿の町並み

NPOとの連携・交通問題

智田伸也(社民ネット)
 発展著しいNPOとどのように連携し、どの様な支援を行っているか。
加島助役 協働によって事業を展開していく場合は、双方の機能、役割を明確にしながら連携するのが望ましいと考えています。アドバイザー登録による相談窓口の開設と、か税務相談、協働推進を図るための職員研修に取り組むことを考えていく予定です。
市内交通機関の現状と課題は。
牧田助役 市の外側に鉄道駅があり、都市として将来に向けて交通問題が大きな課題だと思っています。高齢社会を迎える中で、コミュニティバスなどの要望も出てくるのであり、まずはコミュニティバスの実験、また、多摩都市モノレールの早期実現に向けての導入空間の確保ということを進めていきたいと思っています。

八月七日市長室で何があつたか

大西宣也(市民派クラブ)
 市長は行政の長として軽々しくリップサービスをすべきではない。法律は最低限守るといふ意志を住民にはっきり示さないことが今回の最大の原因ではないのか。
市長 法律の許容内であるといつても周辺の状況・環境を全く逸脱するマンション計画をいきなり持ち込まれてくることには不満を持っていました。私の務めは法律はしっかりと守りながらも、この方面について改善を自治体の長として国や関係方面に訴えていく立場だと思っています。
再び性教育について。
都教委から町田市の教員が三人も過激な性教育で事情聴取を受けた。性教育の歯止めは。
教育長 東京都教育委員会の指導主事を講師に全校の管理職及び教務主任を参加させ性教育の適切な指導のあり方について指導を行いました。

米軍機の飛行訓練の中止を

殿村健一(日本共産党)
 平穏な市民生活を脅かす米軍機の異常な飛行訓練を中止させ、静かな街にするため、市はどう取り組むのか。
市長 神奈川県下の関係七市の対策協議会に入れてもらっているわけで、そこで決議された共同行動をまず第一義的にやっています。
「建設ありき」の新庁舎計画を白紙にし、市民生活支援を優先すべきだがどうか。
市長 今、すべてのことについて検討委員会をお願いしているわけですから、答申を得てからまた考え、場合によっては議会とも相談をするようになるかと思っています。
忠生土地地区画整理事業の工事による建物損害への対応をどう進める考えか。
区画整理担当部長 この問題は因果関係がどこまでかというのに尽き、誠意を持って話し合っている状況です。

国保の資格証明書交付中止を

高嶋均(日本共産党)
 資格証明書の交付は、直ちに中止すべきと思うが。
加島助役 保険税の滞納の多さに歯どめを掛けるべく、国民健康保険法により義務化されており、滞納がなくならない限り中止することはできないと考えています。
資格証明書交付後、「特別の事情」に該当した場合、資格書は解除になると思うが。
市民部長 個別のケースには個別な事情があると思えます。交付の基準、あるいは施行令の趣旨に従って適用していくつもりです。
鶴川に市民病院の分院が必要だと思うが。
市長 鶴川地域は入院施設は少ないにしても診療所関係は比較的あるところですが、病院関係の費用の問題もありますから、引き続き考えさせていただきます。

マンションへの市の姿勢を問う

吉田つとむ(まちだ新世紀)
 南大谷マンション建設問題で、町田市職員が「四者協」というものに、今後も参加者として関わるのか。
牧田助役 今、議題になっています。マンションの関係は、しっかりとやっていかなければと思います。この種のものを開発行為があるたびに、つくっていくということは考えを改めたいと思います。
議員の資料要求に対して
市長 て、市は積極的に情報を公開して提供していく考えは。総務部長 法令等に抵触しない限りは資料要求にこたえるべきものと考えています。
本人の住所変更証明の発行で、他の自治体に依り、利便性を図るべきである。
市民部長 さまざまなケースがあると思いますが、それに基づいた方法で対応できるように職員研修に努めていきたいと思っています。

青少年施設・オープンスクール

佐藤伸一郎(まちだ新世紀)
 大地沢青少年センターは、市民の憩いの場と青少年の健全育成の場となっているが、傷みが目立ち施設の定期的な補修が必要と思うが。
教育長 来年度予算では原材料費を計上して職員でできる範囲で補修を行う予定です。今後の施設補修については、極力計画的に行えるよう予算とも整合させながら進めていきたいと思っています。
オープンスクールとして
教育長 オープンスペースのよさは、児童の活動の場が広がり、多様な学習活動が可能となることです。グループ学習や習熟度別の少人数指導、学年合同授業など多様な学習形態により、個に応じた指導の充実を図れると思っています。



大地沢青少年センターのキャビン棟